

中齋塾 東京フォーラム
平成 26 年度 第 2 回講話

平成 26 年 2 月 8 日
於 湯島聖堂

おはようございます。

雪の中を大勢お出でいただき驚いております。お一人でも、お二人でもお見えになれば、これは私が居ないわけにはいかんなどと思って、少し早めに出て来たら、びっくりしました。

でも今日は、理事長・副理事長みなさんお話し合いの上なるべく早く終わりにして欲しいという要望ですので、早めに終了したいと思います。午後から雪がさらに酷くなるということですから、なるべく早く帰らないといけません。早く終わるように努力をしたいと思っています。

紹介書籍

『盛大な人生』中村天風著 日本経営合理化協会出版局
『天風先生座談』宇野千代著 廣済堂文庫

今日見ていただく本は中村天風先生の『盛大な人生』、宇野千代さんの『天風先生座談』中身は同じです。薄いほうがお薦めです。宇野千代さんの本は 440 円ですが最近では 5～600 円かな。天風先生の本は前から 1 万円です。

上っ面を綺麗に着飾ると高くなる。どちらが良いとは申しませんが、飾っておくには大きな本の方が良さそうかもしれませんが、本の中身は同じです。

人も同じ、化粧（けわい）と書きます。上手にお化粧できれば綺麗だな、素晴らしいなということになるのでしょうか。スッピンで出たら良いとか悪いとか色々言いますが、心の中を磨けば自然と表面もそのように見えてくるということですので、どちらが良いか悪いかは分かりませんが、両方とも輝く方が良さそうですね。そういう気が致します。

恒例の質問

・まず嘘。今年 1 月 2 月を考えてみて、嘘をつくことが比較的少なかったと思われる方は、どうでしょうか。もう 1 つ、やむを得ない嘘もついていると思う方どうでしょうか。

—結構です、有難うございます。

私の実体験ですけれども、やむを得ない嘘をつくというのも、やはりあるなと思っています。

先ほど黙禱を娘にして戴いて有難うございました。娘が旅立った翌日に母親が危篤状態になりました。その後は毎日、母親の病室に行ってスプーンで少しずつ食事を食べさせております。認知症は進んでいますが、孫の容態を聞くのですよね。私は「眠っているよ」と答えるのですが、明らかな嘘ですね。でも亡くなったというショックを受けますから「眠っているよ」と。これはやむを得ない嘘だから、言いたくないなと思いつつずっと嘘をつき続けています。

やむを得ない嘘もあるし、相手のためになるものもあるなと実体験を今しています。ですから全て嘘は良くないとは、断言できないなと感じています。

・今年に入って比較的良い日が続いているなと思う方どうでしょうか。

これも違った感覚で私の場合を申し上げますと、北関東フォーラムの会員さんで、「なかなか良い日だと思えない。なぜなら自分の父親の具合が悪くて、生きるか死ぬかだ」というような話がありました。

その方にも話したのですが、目の前にあることは淡々と受け入れる。淡々と受け入れて、その中から良いと思われるものを見つける努力をしようと言いました。

人知を尽くす、または人事を尽くす。世の中には、どうにもならないものが、やはりあるなという感じがします。その時にはとにかく淡々とあるがまま受け入れる。

天風先生の中にもありますけども、一休禅師の「今までは 他人のことと思いが 次は俺かこれはたまらん」という句を見れば、大きな病氣になったり、身内が亡くなったりすると、次は俺の番かなというようなことを一休さんが詠んでいるのだなと思います。なるほど、ただし現在あることを淡々と受け入れるのは、なかなか難しいですね。

私は中斎という名前を付けたのですが、それは中庸・中道・中有という考え方、いわゆる儒教・神道・仏教が頭の中にあっただのですが、今度は中陰を付け加えました。

中陰というのは四十九日。亡くなってから四十九日間を中陰と言います。で、どうも今回はその中陰が覆い被さってきた。それは、あるがままを受け入れるというときに、淡々が自然と浮かんできました。

私は中斎だけでいこうと思ったのですが、内容によっては淡々斎という名前を付けようかという氣になりました。ところがそう思っていたら大学時代の友人から手紙がきました。奥さんが亡くなって娘と心の傷を癒すため北海道に引越しをした。その時に思ったことは、奥さんが亡くなってから1年間ほどはカップルが子供を連れて歩いていると、腹が立って、腹が立って、石をぶつけてやりたいと思ったと書いてある。私も車椅子に乗っている人を見ると羨ましいなと思うようになったから、その心境は分かる。と、思っていたら最後の

文章に奥さんが亡くなって 1 年経ったら淡々と受け入れる様になりましたとあるから、すぐ電話をかけて「同じことを考えたね」と連絡をしました。現状あるがまま淡々と受け入れる。

淡々の「淡」という字は、仏教用語では渋み・深いというものを表現しているようです。ですから淡々とあるがままを受け入れるというのは、かなりきついものだなあとと思います。そういうことは実体験をしないと、なかなかしみ込んでこないと今回は思っています。

・昨日 1 日「有難う」と言い、「有難う」と言われることが多かった。また 1 回でもあった人

ーはい、有難うございます。

有難うについて鮮烈な印象をもつ「有難う」があります。買い物をして「有難うございます」と言われるのも当然ありますが、その他に何か鮮烈な印象をもたらしてくれる「有難う」にぶつかるとうれしくなります。そういう「有難う」に出あえるような考え方というか動きをしたいと思っています。自分の心の中に受け入れる素地がある。軽く言う「有難う」と、心に深く留められる、留まる「有難う」は、自ずから変わってくる感じがしています。

前にも申し上げていますが、京都大学の先生が、ある程度の年配になったら「カキクケコ」を勧めています。

カ、感動。1 日感動。

キ、興味を持つ。

ク、工夫を毎日。毎日なにかしら工夫をしましょう。

ケ、健康でいましょう。

コ、恋人を持ちましょう。

最近、読んだ新聞の中に脳卒中で「カキクケコ」がありました。

カ、顔が歪む。

キ、気持ちが悪くなる。

ク、くらくら目眩がする。

ケ、痙攣がおきる。

コ、声が出なくなる。

こういう兆候があったら脳卒中を疑いなさいというのがありました。いろいろ置き換えて考えてみると、覚えやすいものだという気がします。

・昨日 1 日と今朝から今迄で何か健康法を実践した方。

ーはい、有難うございます。健康法はやっぱり実践すると良いと思います。

おととい健康ドックに行きました。それで若干チューブ人間を味わい実体験しました。

胃カメラを呑むのが大変でした。胃カメラを呑むということは、チューブも繋がるから

チューブ人間。それから大腸に内視鏡を入れる。あれも口からお尻からチューブが入った。こんなもの耐えられるかと思っていると麻酔と鎮痛剤でまったく意識がなくなり訳が分からなくなる。なるほど意識がない状態でチューブ人間になると苦しくはない。これは意識がないということは有り難いことだと感じました。見た目ではチューブ人間は苦しそうだと思うけれども意識がないときは苦しくないなと思いました。

もう 1 つ麻酔ですね。飲んでくださいと言われて飲もうと思っていると、ある程度痺れてくると飲めなくて辛かった。それで母親のことを思い出しました。スプーンでお粥を口に運び、呑み込むときに首を振ります。それで何とか呑み込んでくれて「次はお茶がいいか」と聞くと頷くから、お茶をスプーンでちょっと口に含ませる。飲むときにゴクンと飲まず、首を振りながら飲むのですが、嫌だ嫌だという風に見えます。たった一口のお粥やお茶を飲むのに、こんなに大変なものかと感じました。呑み込むということは、大変な努力を要すると思いました。図らずも、母親が呑み込むときの苦しさを味わったし、チューブ人間の無意識の状況も味わって実体験ができた。普通に生きていくと分かりませんが、呑み込む訓練を少ししてみようかなと思いました。

天風先生も呑み込めないときは、ただ噛んでいなさい。噛んでいると自然に入ってしまうからと。これはそう思います。母親に丸薬を潰して飲ませようとしてもお医者さんが駄目だと言うので、呑み込まなくていいから、お粥やお茶を飲み込んだりしながらゴクンとやっているうちに薬を呑み込もうとしなくても自然と入るからと言いつづけていますと、無意識のうちに呑んでいる。だいたい 20 分から 30 分の間でやっと飲み込んでくれることが分かりました。

もう 1 つ健康法で母親のことで感じますのは、もう自分では立てない、歩けない。だけれどもトイレには行きたいと必死になってトイレには行こうします。これは生きようとする意欲は歩く動作、それから立ち上がる動作、力む動作と色々あるけれども、身に染み付いている健康法というのはやっぱりあるのだと思います。

昔の人間は、トイレは絶対自分の力で決めていた。オムツの中に垂れ流すのは嫌だと思ひ、頑張っている間は、それは最大の健康法になっていると感じます。身に付いているものを実践する。これは健康法だと特に思わなくても、身に付けているものが役に立ちます。

・夕べ寝るときに明日のことを過去形でイメージできたか。どうでしょう。

ーちょっときついな。

私は明日のことは、今朝起きてから雪がかなり降っている。だからお出でになる方は少ないな。たくさん来られると帰りがきついなと思いながら来ました。

でも夕べ寝る時は、明日はきちんとお話をして良かった良かったと思って今晚寝るのだなと思って、夕べは寝ましたから、夕べ寝た時と今朝起きた時のイメージは違っていました。昨日過去形で今日のことをイメージしたのは、だいたいお出でになっているイメー

ジになっていましたので良かったです。なんとなく当たっておりました。

基本哲学—知足—

これは先ほども申し上げましたが淡々と日々暮らす。淡々と日々暮らすというもののの中に日々の過し方で満足できること。良かったなと思うこと、それを探す努力をしたいものです。なかなか満足して日々過すということは意外と難しい。嫌なことや悲しいこと苦しいことが沢山あるわけだから、その中でも良かれと思うことを見つける。これは訓練がいるなと思います。

知足は、やはり訓練をして満足することを見出すものだというように感じます。できれば体験をして掘り下げる。その掘り下げる力があると、足るを知ることが見えてくる感じが致します。

論語の視点

今日は淡々と読んで頂いてようございました。スムーズに気持ちよく聞けたから良かったなと思います。

何度も申し上げますが、その状況が、イメージで浮かんでくれば良い。前も申し上げました孔子の映画をご覧になった方、また DVD 等で孔子のここら辺の部分が浮かんでくると良いなと思います。

顔淵 12

【一八】季康子^{きこうし} 盗^{とう}を患^{うれ}えて、孔子^{こうし}に問^とう。孔子^{こうし}対^{たい}えて曰^{いわ}く、苟^{いやしく}も子^しにして不^ふ欲^{よく}ならば、之^{これ}を賞^{しょう}すと雖^{いえど}も窃^{ぬす}まざらんと。

孔子はこの時 68 歳ですね。季康子が世の中に泥棒が多いので心配してどうしたらよかろうかと孔子に聞きました。孔子が答えて言うには、あなたが無欲であれば、懸賞金を出して泥棒を捕まえようとする必要はない。

魯という国の財政は、季康子が半分横取りをしていて、何で民にだけ押し付けようとするのか。まず自分の身を正しくしなさい。まず身を正しくすることによって、周りが段々と順化されてくると考えねばならないでしょう。

【一九】季康子 政を孔子に問いて曰く、如し無道を殺して、以て有道に就かば如何と。孔子対えて曰く、子 政を為すに、焉んぞ殺を用いん。子 善を欲せば、民 善ならん。君子の徳は風なり。小人の徳は草なり。草 之に風を上うれば、必ず偃すと。

季康子が政策について孔子に聞きました。ここは北朝鮮で考えると大変なことですが、北朝鮮のあの若いトップが、孔子に聞いて、もしナンバー2が悪いことをしたとあれば機関銃で殺し、悪いやつを退治して良かったとなれば、国民は良い方向に進むであろうかと孔子に聞いた。孔子が答えて曰く、政をするのになぜ死刑を実行するのか。

ところが北朝鮮を見ていると凄まじい大量虐殺をやっています一族皆殺しですね。自分にとって都合の悪いことは見物席を作って親族を並べて、殺す人達を向こう側にして一斉に弾丸を浴びせ、後は火炎放射器で焼き尽くす。無茶苦茶やっています。死刑というよりは、見せしめというようなことをやっている。これは何なんだと思う。

良いことをしようとするれば民は良くなってくる。君子の徳は、風に例えられます。一般の人の徳は、草だと考えればよいでしょう。草は政を行う人達が人徳という風を吹かせば自然とそれになびいて行くものである。くれぐれも死刑をしてはいけないと答えています。

北朝鮮は、ここに書いてある事と正反対の事をしているわけです。論語を読むときには、どうぞ現状に置きかえて、また自分に置きかえてお考えになるとよろしいです。

良いと思うことを、トップが率先してやっていたら、自然と人はついてきます。そのため、自分自身の判断力を磨く。マスコミの言うことは、これは本当なのだろうか、間違っていないかと、ある程度疑問をもって読むと良いですし、同時に自分でこうだと思ふ一つの観点があればその視点で全部見直しをしていくと、おやっおやっと思ふものが必ず出てきます。

例えば都知事選でも今回は 16 人立候補しています。16 人立候補していて、マスコミが取り上げるのは 4 人プラス 1 ぐらい。おかしいなと思います。やはり皆にきちんと伝えるべきだと感じます。ということで、ここら辺で論語の視点を終了に致しましょう。

今月のテーマ

「人間は何事も自分の考えた通りになる。自分の自分に与えた暗示の通りになる。」というの、私はその通りだと思っています。

自分の与えた暗示というものが、心の中でこうありたいと思うのと、でもそんな事は出来ないと思ったら本音のほう表面化します。上辺だけ取り繕っていると上辺だけの話になります。

最近覚えましたが、人間が亡くなってから 1 週間ごとに閻魔様の前で裁判をされるそうで、良いか悪いか四十九日のところで結論が出るということだそうです。

例えば閻魔様の話で、あるお婆さんが亡くなってふっと気がつくとき閻魔様の前にいた。私はいつもお念仏を唱えていたので、ここに来るわけがないと閻魔様に文句を言ったら、閻魔様がお婆さんに、「あなた本気で念仏唱えてなかったよ。上っ面だけで念仏を唱えているから、私の前に来るのは当たり前で、一回でも本気で念仏を唱えたら、私の前に来ないで直ぐに極楽浄土にいられたんじゃないのかね」と。これは念仏もそうだし、有難うもそうです。本気で心の底から唱えることによって極楽浄土にすっといけたのではという気がします。

ここの自分の自分に与えた暗示というのは、本音で思う・本音で考える。上っ面で考えたものは実現しない。本音で思ったものだけが実現できる。そう考えになると良いでしょう。

この辺は唯識学の話です。唯識学は色々な本がありますがけれども、みな難しく書いてある。やさしく書いてあるのは中村天風先生の本がやさしく書いてあると思いますので、やさしく書いてあるものを読んで素直にすっといつと呑みこむのが良い。そう考えています。

最初にお返しをした本は、天風先生が練り上げたお話です。思いつきで話したのではなく、いろいろ考えに考えて練りに練って誰でもが分るような分りやすい話にしています。そういう話の仕方が良いなと思います。この話は、この人でないと出来ないぐらいに練り上げると良い。そう感じています。

時事評論

今日の朝日新聞で「ソチ五輪開幕」という記事が一面トップに出ていました。判断力を磨くという点でちょっと説明をしますと、ソチ五輪の開幕、日本から 113 人の選手が出たと大きい見出しが出ています。私は瞬間的にパッと見て、これは女性の方が多い。なぜ女性が多いのかな。何故というのが必要ですので、どうぞお考え下さい。色々な答えが出てくると思います。

それからロシアではプーチンさんの人気が非常に落ちている。今回は日本円にして 5 兆円のお金を使って道路から鉄道・ホテル・競技場、新しい都市を 1 つ作っているわけですね。これだけのお金を賭けて何故こういうことをするのだろうか。ガチガチにセキュリティを固めて外からは中に入れないし、簡単に中から外に出られない。外からはテロリストが狙っているので、鉄壁の守りを固めた中での平和の祭典というふうに読めます。

私が昔、オリンピックの競技場をいくつか見てまわった時に、マドリードだったと思うのですが、狙撃された場合に要人はこの防弾ガラスで守られているという話がありました。建築する際に、狙撃されないような窓・部屋・階段と、なおかつ狙われても死に直接至らないような建物、都市設計をしている。日本の感覚と違うなと思いました、だんだ

ん行き着くところまでいったオリンピックだなど、この一面を見て思いました。

オリンピックの歴史を眺める。私はどうしてもセキュリティという感覚から見ますから、セキュリティの感覚で見るとこれは相当大きな曲がり角にきた。それから人間に対する不信、テロの構図いろんなものが、この一面から見えます。

自分の判断基準は、なるべく沢山の情報を取って情報の中で自分がこれだと思える視点で見る。そうすると他のものも幾つか見えてきます。

そういう点で見ると、昨日の読売新聞で「中国の防空圏日本を威圧」という記事が出ています。これは中国が防空圏を拵えたけれどもアメリカがフラフラしている。これだけ見て思うのは、今アメリカがふらついているしオバマさんは弱腰になっているから、中国に対して強い言い方はしない。強い言い方をしたら、翌日は弱い言い方になっている。フラフラしている。中国がこれでまたロシアと手を結びアメリカを押しつけてトップに立とうとしていることが見えてくる感じがします。

そうすると日本に対する動きがさらに強化をされるであろう。日本人はもしかするとベットのよう中国同化作戦に入る可能性がある。日本が中国の傘下に収められたときに、日本の女性は日本人の男性と結婚してはいけない。日本人の女性は中国の男性と結婚しなければいけないという仕組みになる。したがって日本民族はどんどん少なくなって中国に同化されてしまうであろう。

それから仏教、日本の場合は神道ですが神道も抑圧をされる。だから宗教であるとか政治であるとか文化であるとかも弾圧をされてしまうだろうと感じます。

この間、忠久先生の所に伺って話をしていましたら、忠久先生が「日本の昔からの地名が、だんだん無くなって来ている。これは残念だね」みたいな話をしていました。木内信胤先生は地名保存運動をされていました。中国から見ると、日本の文化を守るような地名は無くしていくであろうと思うのと、「中国の防空圏日本を威圧」という記事から、もしも中国が日本を傘下に治めた場合には、どうなるかというのが透けて見えてきました。

「公的年金、積立金 180 兆円」 今日これを見ておやっと思いました。

何故なら年金はご存知のとおり、最初は積み立てで、途中から賦課方式に変わったと言っています。私は知らなかったのですが、昔、積み立てをした金額が現在残っていて、積み立てている厚生年金 118 兆円、国民年金 10 兆円、公務員の円共済年金 50 兆円は保有。したがって昔に積み立てをしていた年金関係は、現在 180 兆円ぐらい残っています。今までの国の説明では全部使って、無くなったから賦課方式に切り替えましたという説明でしたが、こんなに残っているのをサラッと書いてある。今日初めて読みました。これからは年金に対する見方、言い方も私は変えようかという気がしています。調べ方がこれによって変わる。

年金についても、自分自身の情報をしっかり取って、いろんな網の目を張り巡らせておくとピリピリと来たときに、過去の事実と現在のものがふっと結びつく。これが融合す

ることですから、過去の事実と現在の事実が融合するような読み方を新聞でされると良いでしょう。

それから昨日の読売新聞で「東京海上未払い 12 万件」これも成る程なと思ったのですが、未払いを承知で資料をどんどん焼却して処分をしている。これは大企業も、サラリーマン社長が社長になっていますから、自分が社長でいる間は、皆さん可もなく不可もなく過したいということで、問題を先送りにする。ここら辺を見ると、自分が社長でいる間は未払いがあっても、ことさら表面化をさせないで先送りするという考え方が出ています。ここから大企業気質というのが透けて見えてくる感じがします。

夕刊読売で健康器具メーカータニタは 230 万円かけて全社員 250 人歩数計を配布した。体脂肪率が 1・7%減ったと書いてありますがけれども、皆さん御自分の体脂肪率ご存知ですか。

私の体脂肪率は、だいたい 20 ぐらい。もう少し低くしようと思っていたんですが、全然減らなかった。でも娘が旅立ったとき、私は 1 週間か 10 日ぐらいで 13.1 まで減りました。食事は食べねばならないと強く自分に言い聞かせ、きちんと取っています。肉も食べ、食べに食べていますが増えない。使う消費の方が多かった。

人間は大きな問題を抱えると体脂肪率はいっぺんに落ちます。

新聞をお読みになる時は、ポイントが 2 つあります。

自分自身の視点を 1 つしっかり持つておく。そうすると自分自身が持っている視点で判断が出来ます。もう 1 つの視点は、色々な情報を事実として、しっかり捉えて体系付けて頭の中に入れておく。そうすると過去の事実と照らし合わせることができる。その結果、判断力が磨かれて自分なりの判断が言える。

今回は以上で終了といたします。有難うございました。